

課題番号：2021-2
研究課題名：日立自動分析装置における凝固波形解析の技術開発
実施代表施設：株式会社日立ハイテク 実施責任者：山口 卓也
実施期間：倫理委員会承認後 ～ 2023年9月30日
試料・情報管理責任者代表施設：株式会社日立ハイテク 試料・情報管理責任者代表者：杉山 千枝
対象となる試料・診療情報 「臨床検査の測定及び診断技術の向上プロジェクト 検体（診療上の採取血液等）の研究利用についての同意書」により同意の得られた試料提供者の試料・診療情報 ■ 臨床情報（傷病 CD、既往歴 CD、投薬歴、その他（手術コード）、性別、年齢、検査結果） 課題番号：2018-3 にて日立自動分析装置で取得した測定データ （反応過程、定量値、測定結果）を使用する。
研究の目的、意義 日立自動分析装置 3500（以下、本装置）で取得した測定データを用いて、凝固波形から疾患を切り分け推定する凝固波形技術を開発すること。
実施方法 本装置は血液凝固検査項目を測定できる自動分析装置である。本装置にすでに取得した測定データ（反応過程、定量値、測定結果）を株式会社日立製作所と共同で解析し、凝固波形解析の技術を確立する。凝固波形解析技術を搭載した日立自動分性装置の提供を通じ、患者負担の低減（検査時間の短縮、採血回数の低減）に貢献する。
試料・情報の第三者への提供について 該当なし。